



2026 年 7 月 14 日

各 位

上場会社名 株式会社 I Kホールディングス
代表者 代表取締役社長 長野庄吾
(コード番号 2722 東証スタンダード・名証 プレミア)
問合せ先責任者 常務取締役管理統括 高橋伸宜
(TEL. 052-380-0260)

特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

当社は、2026 年 5 月期において特別損失の計上を行うと共に、2026 年 4 月 14 日に公表いたしました 2026 年 5 月期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上について

当社グループが運営する店舗において収益性の低下が見込まれる状況となりましたことから、店舗設備の減損損失 14 百万円と、非連結子会社 2 社の業績不振に伴い関係会社株式評価損 34 百万円を計上いたしました。

2. 2026 年 5 月期（2025 年 6 月 1 日～2026 年 5 月 30 日）通期連結業績予想数値と実績値との差異

	売 上 高	営業利益	経常利益	親 会 社 株 主 に 帰 属 する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,700	260	230	280	37.07
実 績 (B)	14,568	196	100	214	28.37
増減額 (B - A)	△132	△64	△130	△66	
増減率 (%)	△0.9	△24.6	△56.5	△23.6	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 5 月 期)	15,211	425	416	321	42.35

3. 差異の理由

売上高は、ほぼ前回予想通りとなりましたが、営業利益は一部韓国コスメの日本総代理店契約の変更及び終了見込みに伴う返品の見積額を 40 百万円計上いたしましたことなどから 196 百万円となりました。経常利益では、前述に加え非連結子会社の業績悪化に伴い貸倒引当金を 82 百万円計上いたしましたことなどから 100 百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失として運営店舗の減損損失 14 百万円と関係会社株式評価損 34 百万円を計上いたしました。また、2026 年 4 月 14 日付「2026 年 5 月期連結業績予想の修正に関するお知らせ」の通りグループ組織再編による税務上の繰越欠損金に係る繰延税金資産として法人税等調整額(益)222 百万円を計上したことから 214 百万円となりました。

以 上